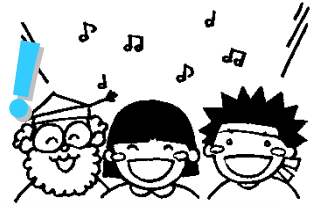


9月

はつらつ 尾久六っ子!



4年生

下田臨海学園に行ってきました!

7月25日(水)~27日(金)に、2泊3日の下田臨海学園に行きました。天候に恵まれ、学園で充実した生活をする事ができました。1日目の海では、塩辛い海水、大きな波などに驚いていましたが、水をかけあったり、波に乗ったりして楽しみました。夜は浜辺で花火をし、



見事な打ち上げ花火に歓声が沸きました。2日目は、午前中は雨天のため、映画鑑賞会をしました。午後は海に入ることができ、浜辺でスイカを食べました。夜のレクも大変盛り上がりました。3日目の磯遊びでは、たくさんの生き物を見つけて遊びました。また、足湯に入り疲れを癒しました。初めての宿泊行事で楽しみにしていた子や不安に思っている子もいましたが、みんな係の仕事に一生懸命に取り組み、下田の海を満喫することができました。

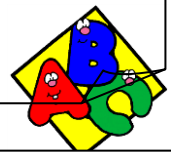


英語

Let's enjoy! 英語教育アドバイザー 古澤 伸江

英語科では「言ってみよう!」「聞いてみよう!」という気持ちで、皆さんから自然に湧き起こり、多くの人と交流ができるように、様々な組み合わせ方で活動をしています。これまでに学習した内容を確認、使用する機会となるのはもちろんですが、「推測する時間」も大切にしています。

前後左右の学習では、「LEFT」「RIGHT」と単語を見て、何を書いているのか推測したり、発音を聞いて意味を推測したりする時間から始まりました。前後左右の英単語に親しんだ頃に、からだの部分の復習にもなるよう「Stick The Nose!」というアクティビティーを行いました。いわゆる福笑いの鼻版で、黒板に描かれた大きな顔に、鼻をつけるゲームです。ピタリ賞やファニーフェイス賞などを狙い、グループ内で作戦を練り、プレイヤーにきちんと伝わるように指示を出したり、プレイヤーも指示をよく聞いて動き、大歓声が起こりました。これからも英語が皆さんにとって、コミュニケーションツールの一つになるよう、楽しい活動を行っていきます。



算数

一つ一つの積み重ねで

算数少人数 古積志朗

算数の学習では、筋道を立てて考える力が必要になってきます。一つ一つの学習の積み重ねによって少しずつ学力が身に付いていきますので、前の単元の学習を十分に理解していないと、問題を解くことが難しくなっていきます。一方、難しいと思った問題でも、前に習ったことを思い出しながらかえてみると、意外と簡単にできることもあります。例えば時間がかかったとしても、一つ一つ繰り返し練習することによって、たくさん問題を解いたり、もっと難しい問題が解けるようになっていくと思います。最初から完璧にできる人はいません。すぐに諦めないで、間違いを恐れずに、どこが苦手なところなのかを一緒に考えて学習していきましょう。皆さんが少しずつでも問題が解けるようになってきたり、算数が好きになったりすると嬉しいです。ぜひ算数で学んだことを日常生活に生かして、算数の楽しさを感じてほしいと思います。

図書

調べる学習コンクールに向けて

学校司書 中野香織

毎年2年生以上は、図書館を使った調べる学習コンクールに応募する作品作りに取り組んでいます。自分が疑問に思った課題を調べて解決していく楽しさを体感すると共に、身の回りの様々な情報から自分の課題解決に必要な情報を取捨選択する力、自分なりの考えをもつ力を育てます。

総合的な学習の時間を活用し、どの学年も学校図書館で課題（テーマ）決めや、資料の収集、要約と引用、調べ学習の進め方等を学習しました。調べる学習コンクールが終わった後も、自分の興味があることを調べに学校図書館にたくさん足を運んでほしいです。そして知らなかった世界と出会って、わくわくドキドキする子供たちに会うことを楽しみにしています。



音楽

芸術の秋

音楽 井上奈々

音楽の授業では、歌ったり演奏したりするだけでなく、CDやDVDで様々な音楽を鑑賞していますが、やはり生演奏の様子や空気を全身で感じた時の感動は格別です。芸術の秋、家族で音楽鑑賞を楽しんでみませんか？東京には、たくさんのコンサートホールがあります。サンパール荒川、東京文化会館、池袋芸術劇場、サントリーホール等々…。世界中の演奏家がいろいろな楽器や合奏、合唱、歌と劇などのコンサートを開いています。どんなコンサートに行くか迷った時は、お子さんが授業で学んだ曲や好きな楽器の音色、作曲家などを話題にして選んでみるのもおすすめです。また、お祭りや踊りの音楽と一緒に参加できたり、近くの町屋文化センターや生涯学習センターなどで和楽器の演奏を無料で体験できる講座もあつたりします。「あらかわ区報」に情報が載っていますので、ぜひご覧ください。



図工

これからの図工

図工 高橋 佳

大変な猛暑の中、子供たちは大人の想像をはるかに超える夏を経験し、明るく元気に小学校へ戻りました。その大切な経験を「今だからこそ」の繊細さで五感を十分に働かせ、全身をフルに使いながら自らの未来につなげられるよう見守りたいと思います。子供たちの思いの全ては生活の様々な場面はもちろん、図工の作品にも生かされます。

週に一度、私は子供たちと授業で顔を合わせます。図工の時間は内容によっては気持ちが緩みがちになります。私は図工の時間が「休み時間」ではなく「誰にも邪魔されずに思いっきり集中して心が遊ぶ時間」だと話しています。自分の考えを素直に表に出すことは難しいものです。それを作品で出すとなるとさらにハードルが上がります。正直に自分と向き合いながら本当の気持ちを安心して作品に表現できる、そんな美しい集中があられる授業を目指していきます。

保健

よいリズムで2学期をスタート！

保健室 五十嵐順子

猛暑・酷暑という言葉がぴったりだった夏休み。私がプール当番の日は気温 37℃、水温 31.4℃を記録しました。校内でも実施するか検討を重ね、基本的には元気な子供が来ていること、暑いからこそ子供たちは入りたいということ等を勘案して慎重に実施しました。子供たちは元気に泳いでいましたが、途中で水分補給の時間を取ったり、なるべくプールサイドにいる時間を少なくしたりしての水泳指導となりました。プールでさえ熱中症対策に追われたこの夏は、なかなか外で遊べず、からだを動かす機会がいつもより少なかったのではないのでしょうか。あまりの暑さに「サマータイムの導入」が話題になった時、日本睡眠学会の方が「人間は寝る時間をいつもより遅くするのは割合簡単ですが、早くするのは難しいのですよ」と話されていました。急に早寝早起きにするのはからだにとって難しいことなのだそうです。

いよいよ2学期のスタート。しばらく暑さは続きそうですが、体を動かし、ぐっすり眠って、よいリズムで過ごせたらと思います。